

タカラスタンダード

多機能ヘルシージェット 気泡風呂用ポンプ

取扱説明書

保証書付

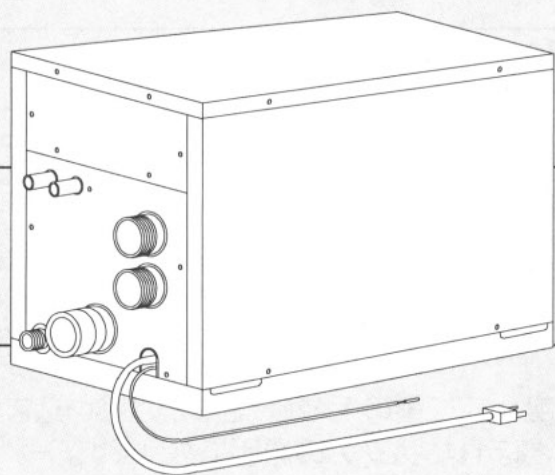
屋外設置用

HJPT-460

も

く

じ



ご愛用の皆様へ

このたびはタカラ「多機能ヘルシージェット」をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。

- ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みいただき正しくお使いください。
- この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。内容をよくご確認のうえ、設置・工事説明書と共に大切に保管してく

ページ


1.特に注意していただきたいこと……	1
2.各部の名称とはたらき……	3
3.使用方法……	5
4.日常の点検・手入れ……	11
5.凍結予防について……	12
6.仕様……	12
7.アフターサービス……	13
8.主なトラブルと点検ポイント……	14
保証書……	裏表紙


1. 特に注意していただきたいこと

安全のために必ずお守りください。


◇ご使用前に、この「特に注意していただきたいこと」をよくお読みの上、正しくお使いください。


◇ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

 警告	誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷を負う可能性が想定される内容
---	-----------------------------------

 注意	誤った取り扱いをしたときに、傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容
---	---

図記号の意味は次の通りです。

	このような図記号は、「禁止行為」を告げるものです。絶対に行わないでください。
---	--

	このような図記号は、「行為の指示」を告げるものです。必ず指示に従い、行ってください。
---	--

警告

■次の方は使用しない



禁止

- ・妊産婦 ・心臓疾患のある方
- ・高血圧の方 ・泥酔者
- ・医師から入浴を禁止されている方

身体に異常をおこす原因になります。

■気泡運転中にもぐらない



禁止

吸水口に髪の毛が吸い込まれて、おぼれる原因になります。

■小さいお子様や身体の不自由な方だけで入浴させない



禁止

浴槽への転落や、吸水口に髪の毛が吸い込まれて、おぼれる原因になります。

■漏電しゃ断器が作動したり異常があるときは販売店に連絡する



そのまま使用すると感電・ケガの原因になります。

■自分で設置工事をしない



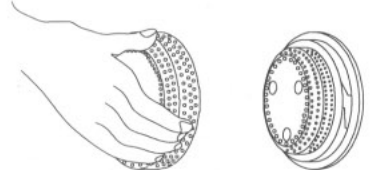
禁止

設置に不備があると火災・感電事故の原因になります。

■吸水口カバーを取りはずした状態やゆるんだ状態で使用しない



禁止



吸水口に髪の毛や手・足などが吸い込まれて、おぼれたり、ケガの原因になります。

■気泡運転中に、吸水口をふさがない



禁止

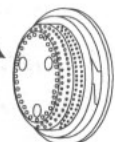
ケガの原因になります。

■吸水口の内カバーをはずさない



禁止

吸水口の内カバー



吸水口に髪の毛や手・足などが吸い込まれて、おぼれたり、ケガの原因になります。

■アース工事がされているか確認する



アースの確認

故障や漏電のときに感電の原因になります。

◎アースの取付けは、販売店にご相談ください。

警告

■絶対に分解したり、修理改造はしない



感電・火災の原因になります。

分解禁止

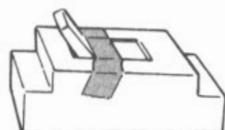
◎修理は、販売店にご相談ください。

■漏電しゃ断器のレバー・ポンププロテクタ(赤ボタン)をテープなどで固定しない



禁止

発火・火災の原因になります。



■ぬれた手でコンセントから電源プラグを抜き差ししない



禁止

感電することがあります。



■お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜く

電源プラグの刃及び刃の取付面にほこりが付着している場合は、よくふいておく



に清潔!



感電・火災の原因になります。

■気泡運転する前に必ず浴槽内の噴出口、吸水口、リモコンにき裂や破損、ゆるみなどの異常がないことを確認し、異常がある場合は気泡運転をしない



禁止

ケガの原因になります。

注意

■交流100V以外では使用しない



禁止

火災・感電の原因となります。

■15分以上のご使用はしない



禁止

血液の流れが良くなり心臓に負担をかけることがあります。

■気泡を直接目や耳に当てない



禁止

目や耳に炎症がおこることがあります。



■気泡や噴流を身体の同じ部分に当て続けない



禁止

体質により、かゆみができることがあります。

お願い

●浴槽内ではタオルを使用して体を洗ったり、異物を浮かべて使用しないでください。

吸水口がつまり故障の原因となります。

●浴槽内の噴出口をタオルや手、足などでふさいだり、力を加えたりしないでください。

ポンプユニットの故障の原因になります。

●硫黄分の入った入浴剤や酸性、アルカリ性の強い入浴剤及び温泉水は使用しないでください。

ポンプユニットや浴槽を早くいためたりすることがあります。

●リモコンに水をかけないでください。

故障の原因となります。

●浴槽水浄化保温装置(24時間バス)との併用は避けてください。

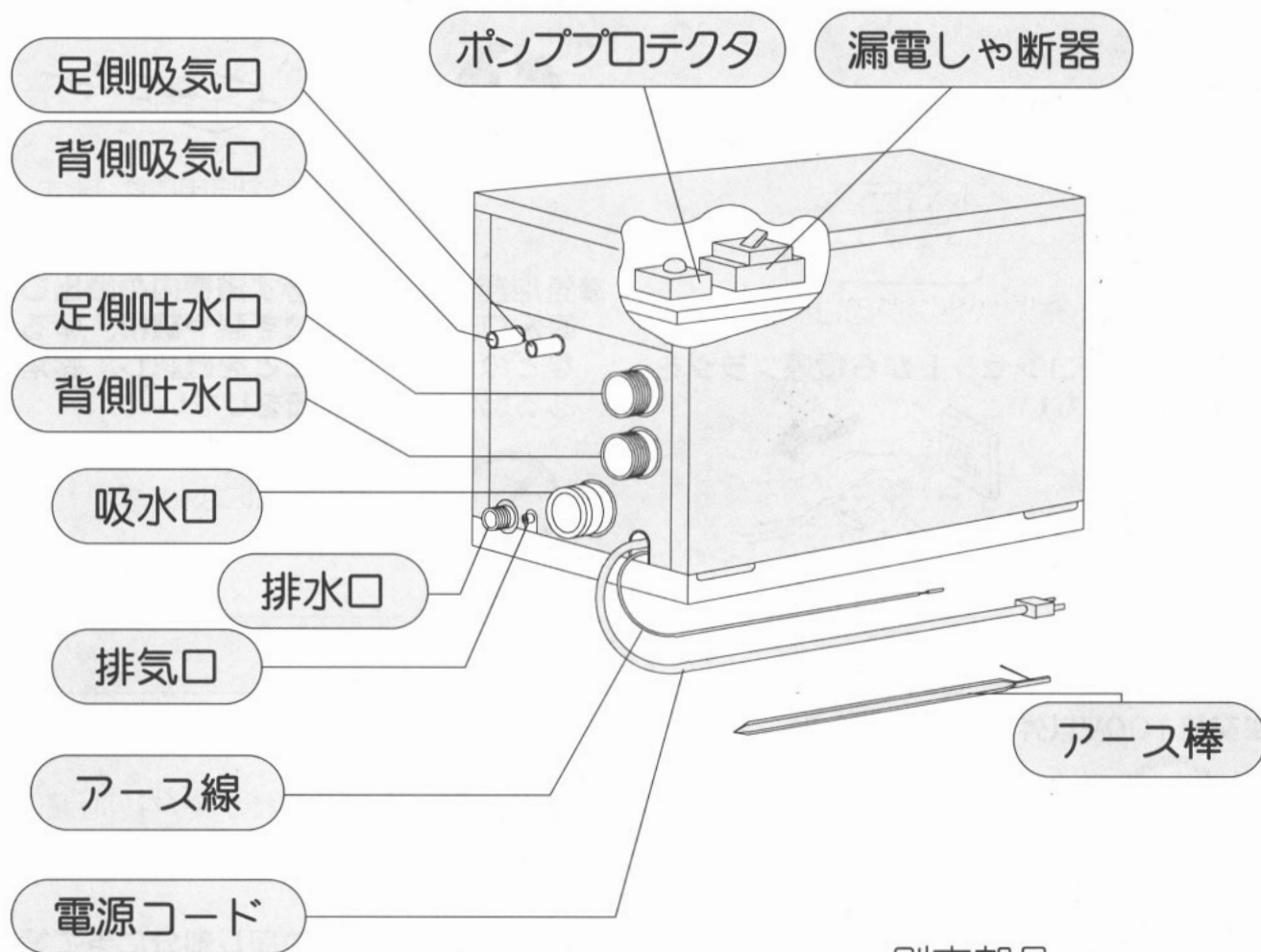
24時間バスの殺菌にオゾン等が使用されていると接続配管等を腐食させる場合があります。また、ジェット配管内にヌメリが発生し、湯アカが浴槽内に出てくる原因になります。

●吸水口カバー、内カバーを週1回以上掃除してください。

2. 各部の名称とはたらき

- 本体（ポンプ）
漏電しゃ断器・内蔵

使用電源について
AC100V・ポンプは50Hz・60Hz専用です。

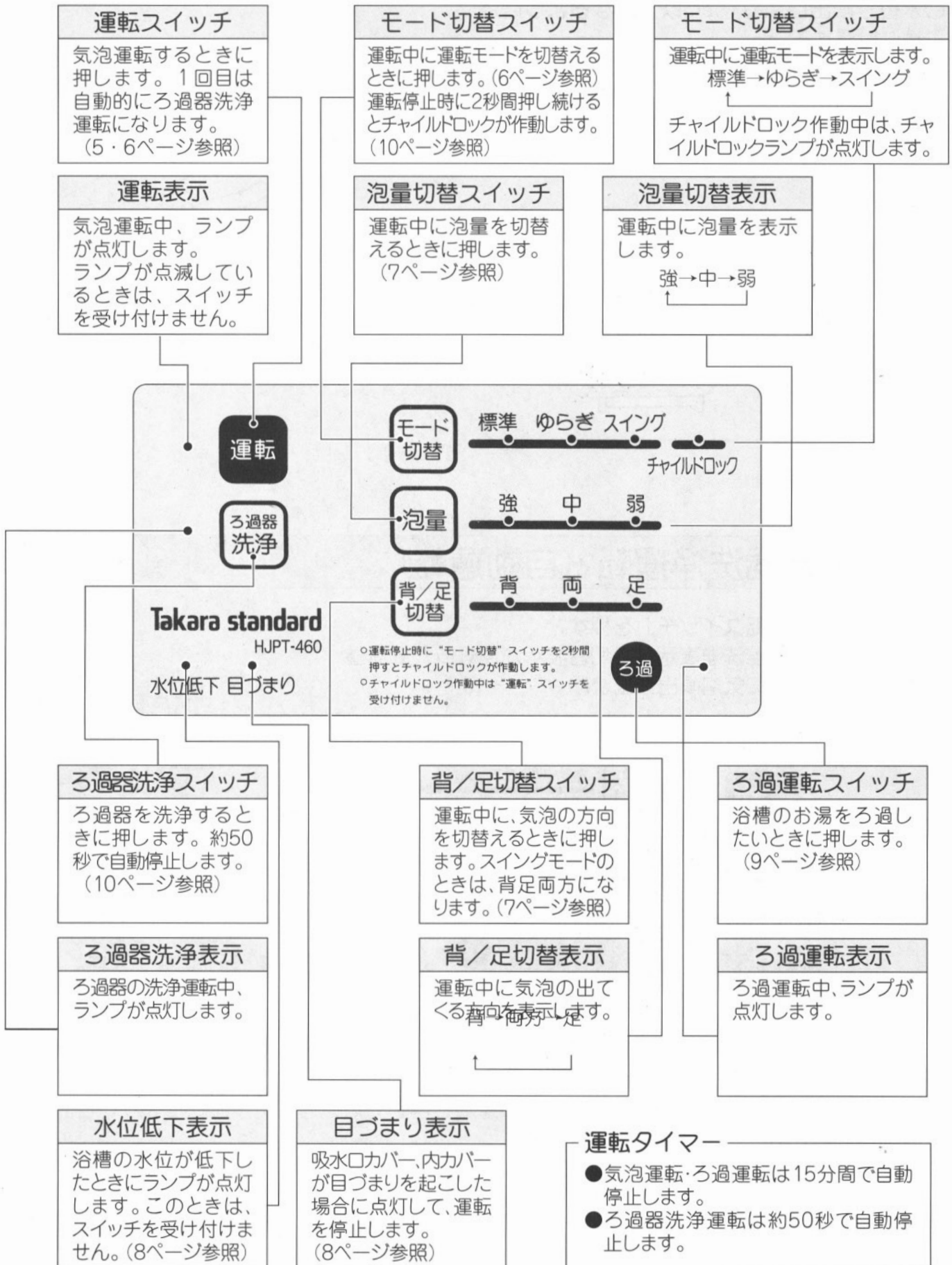


別売部品
・専用ポンプ架台
HJPカダイー500

リモコンの操作について

- スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。（ピツという操作確認音があります。）早く操作すると作動しない場合があります。
- 操作確認音を消すことができます。停止中に「泡量」切替スイッチと「背／足切替」スイッチを同時に2秒押し続けてください。もう一度2秒押し続けると再び操作確認音がなるようになります。

リモコン

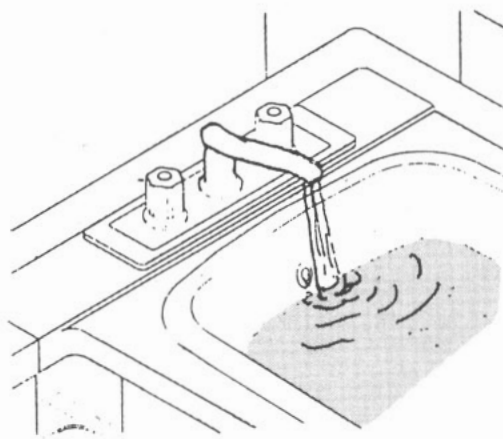
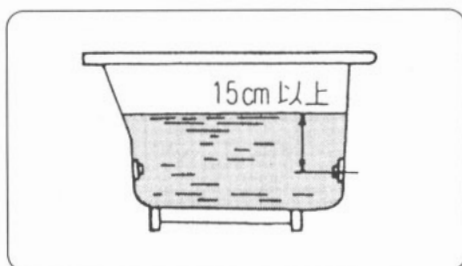


3. 使用方法

1. 浴槽へ給湯する

○水位が噴出口より15cm以上になるように浴槽に給湯する。

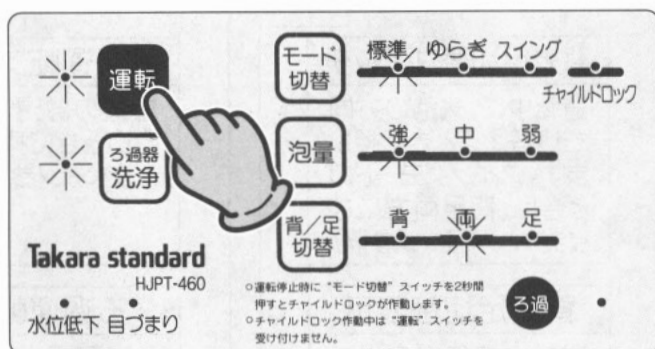
- ・浴槽に残り湯がある場合、いったん排水した後、給湯してください。残り湯の上へ給湯した場合、ろ過器の洗浄運転（自動）ができなくなります。



2. ろ過器洗浄運転（自動運転）

○リモコンの「運転スイッチ」を押す。

運転表示、ろ過器洗浄表示、各切替表示が点灯し、気泡運転中と同じように気泡噴出が出来ます。



約50秒で
自動停止

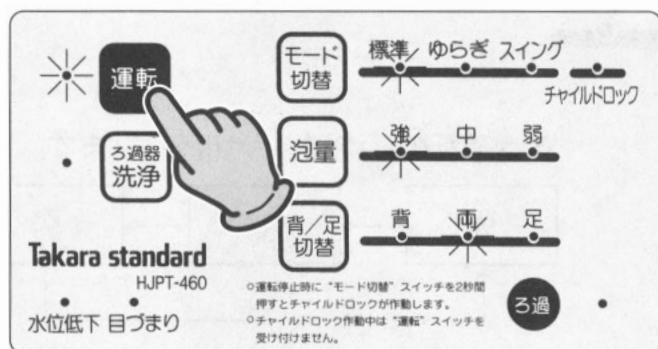
〈注〉ろ過器洗浄のため、浴槽に給湯後1回目は自動的に「ろ過器洗浄運転」になります。

- ・ろ過器洗浄運転は、約50秒で自動停止します。ろ過器洗浄運転中は、運転スイッチを押さないようにしてください。洗浄運転が終了しません。
- ・50秒以内に停止させた場合、2回目以後の運転も自動的にろ過器洗浄運転となり、合計50秒運転してから自動停止します。
- ・停止後約10秒間は、ポンプの弁切替のため、運転スイッチを押しても運転できません。（運転表示が点滅します。）
- ・約50秒のろ過器洗浄運転で浴槽のお湯を約14リットル、ろ過器内の汚れと共にポンプの排水口より排水します。（約2～3cm水位が下がります。）

3. 気泡運転 (気泡運転中は同時にろ過運転となります。)

○リモコンの「運転スイッチ」を押す。

運転表示、各切替表示 (前回モードをメモリーしています。) が点灯し、気泡噴流が出ます。

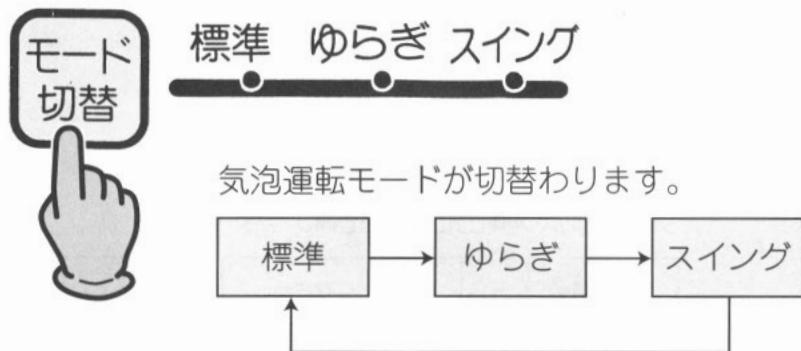


運転タイマー
15分

- ・気泡運転中、浴水はろ過器を通過してろ過されて気泡噴流となります。
- ・気泡運転は15分間で自動停止します。
- ・「運転」スイッチを押したとき、自動的に「ろ過器洗浄運転」になることがありますが、異常ではありません。このときは、約50秒で自動停止しますので途中で停止させないでください。

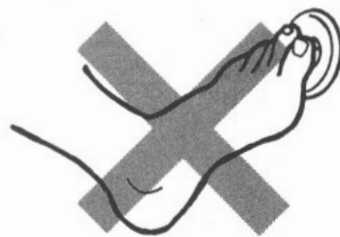
モード切替

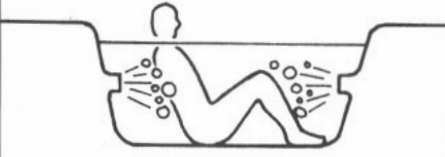
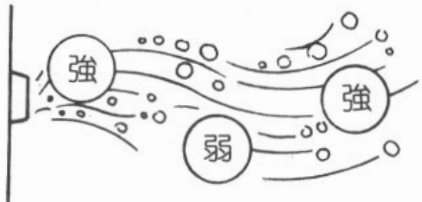

○リモコンの「モードスイッチ」を押す。



〈ご注意〉

気泡運転中、噴出口をふさいで気泡を止めないでください。ポンプユニットの故障の原因になります。

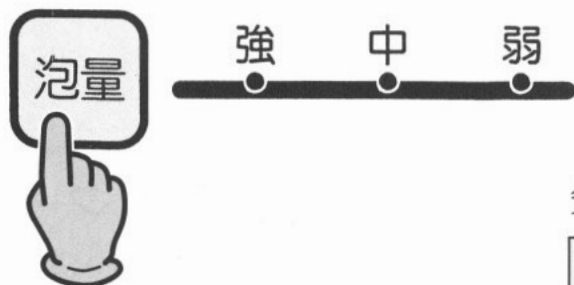


標 準	ゆ ら ぎ	ス イ ング
背側と足側から連続的に気泡を噴出します。	ジェットの強さがランダムに変化しながら噴出します。	背側と足側から交互に気泡を噴出します。このとき、背/足切替表示は両方になります。
		

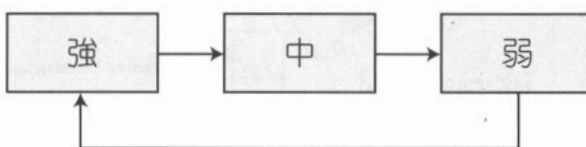
使用方法 (つづき)

泡量切替

○リモコンの「泡量切替」スイッチを押す。



気泡運転の「泡量」が切替わります。(3段階)



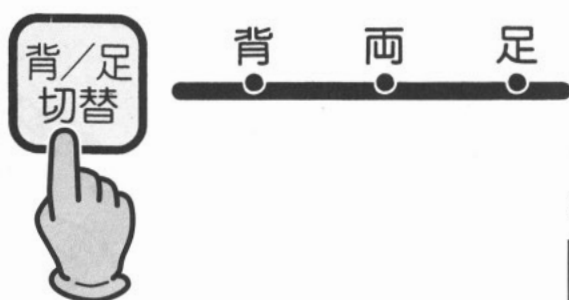
気泡量 (ℓ/分)

強	中	弱
50	40	30

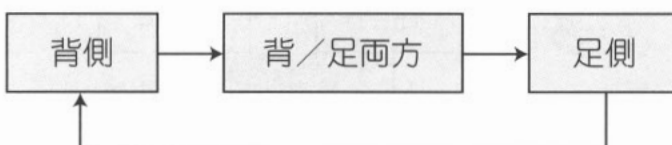
背/足切替

○リモコンの「背/足切替」スイッチを押す。

※ “スイング” モードの時は「両」表示になり、スイッチを受けつけません。



気泡運転の噴出口が切替わります。



背	両	足
背側の噴出口からのみ気泡が出てきます。	背/足両側の噴出口から気泡が出てきます。	足側の噴出口からのみ気泡が出てきます。
		

噴出口の角度調節

- 噴出口は自由な角度に回転しますので、指先で上下左右にお好みに合わせて調節してください。
- 運転停止中に行ってください。
- 指を入れすぎないでください。
指が抜けなくなりケガの原因になることがあります。



目づまり表示したとき

目づまり表示が点灯してポンプが停止したとき

- ・吸水口カバー、内カバーが目づまりを起こしたときや、吸水口にタオルなどを吸い込んだとき、目づまり表示が点灯してポンプを停止します。



禁止

- 吸水口の内カバーをはずさない**
吸水口に髪の毛や手・足などが吸い込まれて、おぼれたり、ケガの原因になります。

● 水位低下 ● 目づまり



水位低下表示したとき

水位低下表示が点灯してポンプが停止したとき

- ・浴槽の水位が低下したときに水位低下表示が点灯してポンプを停止します。
- 浴槽に給湯し、噴出口より15cm以上の水位にして運転してください。

● 水位低下 ● 目づまり

停止

- 運転スイッチを押す。

運転中に運転スイッチを押しますと、各表示が消灯し、ポンプの運転を停止します。



使用方法 (つづき)

4. ろ過運転

○リモコンの「ろ過」運転スイッチを押す。

ろ過運転表示が点灯し、ろ過運転モードでポンプが運転します。



運転タイマー
15分

〈注〉ろ過運転中、わずかに噴出口から気泡が出ることがあります。

・ろ過運転中、浴水はろ過器を通過してろ過されて循環します。

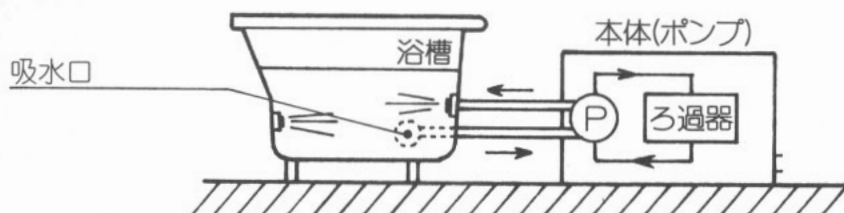
停止

○もう一度「ろ過」スイッチを押す。

ろ過運転表示が消灯し、ポンプの運転を停止します。

ろ過器について

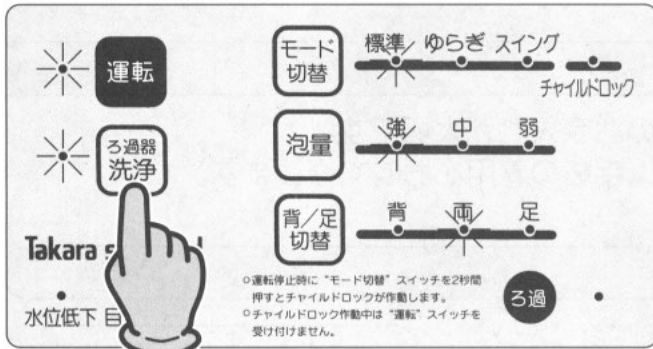
- 湯の汚れが目立つ場合には、次に入浴される方のために入浴後、「ろ過」スイッチを押し、「ろ過」運転を行ってください。運転タイマー15分で自動停止します。
- 浴槽の底に沈んだ砂や、水面に浮いた髪の毛、汚れ等はろ過器では取れません。
- 長期間、運転をしなかったり、汚れがひどい場合には、ろ過器の内部に汚れが溜まり、臭いが発生することがあります。この場合には「ろ過器洗浄運転(手動)」(10ページ参照)を繰り返し行ってください。
- 大きなゴミは、吸水口カバーで除去します。大きなゴミがポンプの中に入りますと故障の原因になりますので、吸水口カバーは掃除の後、必ず取りつけてください。



5. ろ過器洗浄運転（手動）

○浴槽に給湯の後、「ろ過器洗浄」スイッチを押す。

運転表示、ろ過器洗浄表示、各切替表示が点灯し、約10秒後にポンプが運転します。



約10秒後に
ポンプ運転開始

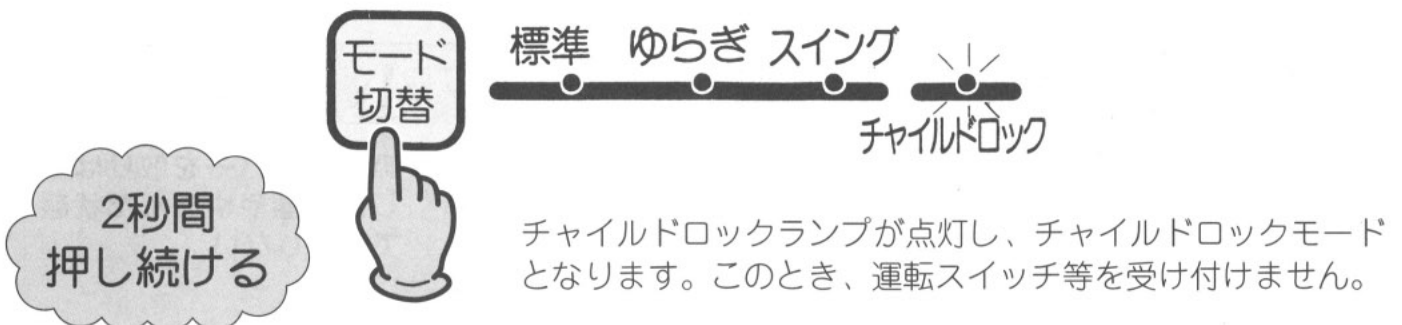
約50秒後に
自動停止

- ・ろ過洗浄運転は約50秒で自動停止します。途中で停止させる場合には運転スイッチを押してください。
- ・停止後約10秒間はポンプの弁切替のため、運転スイッチを押しても運転できません。（運転表示が点滅します。）
- ・約50秒のろ過器洗浄運転で浴槽のお湯を約14リットル、ろ過器内の汚れと共にポンプの排水口より排水します。（約2～3cm水位が下がります。）

6. チャイルドロック

入浴中にお子様が勝手に気泡運転できないようにします。

○運転停止時に「モード切替」スイッチを2秒間押し続ける。



解除

○もう一度「モード切替」スイッチを2秒間押し続ける。

チャイルドロックランプが消灯し、通常モードとなります。

7. 浴槽の排水

○浴槽のお湯を排水する。

- ・毎日の入浴後、浴槽のお湯を残さないでください。配管内にヌメリが発生し、湯アカが浴槽内に出てくる原因になります。

4. 日常の点検・手入れ

点 検

- 本体および配管より水漏れはありませんか。
- 本体の外観に異常は見られませんか。
- ろ過器洗浄運転の時、本体の排水口より汚れとともに排水が出てきます。
(運転スイッチ操作後10~20秒程かかります) 確実に排水されているか点検してください。

手 入 れ

いつまでも快適にご使用いただくためには、日頃のお手入れが大切です。
なお、安全にお手入れをしていただくために、ゴム手袋の着用をおすすめします。

1 本体・リモコンの手入れ

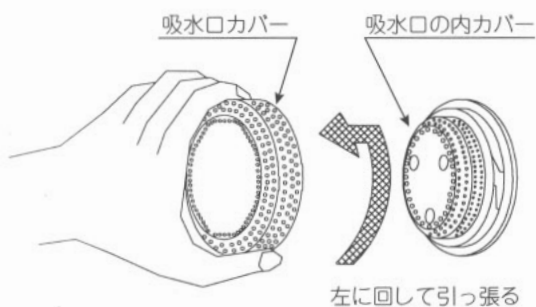
- 本体やリモコンの表面が汚れたときは、中性洗剤で軽くふいた後、乾いた布で十分に水気をとってください。
シンナー、ベンジンなどではふかないでください。
(注) 本体・リモコンに水をかけないでください。
故障の原因になります。



2 浴槽の手入れ

- 中性洗剤または石けんをスポンジか柔らかい布につけて洗ってください。その後、水で良く洗い流してください。お掃除を長くしないと汚れが固まって取れにくくなりますので、こまめにお手入れしてください。
- 強酸・強アルカリ性洗剤・クレンザー・みがき粉・研磨材入りの洗剤・タワシ等は浴槽を傷めますので使用しないでください。
- 吸水口カバー、内カバーを週1回以上掃除してください。吸水口カバー、内カバーにゴミ類がたまると噴出機能が低下します。

【吸水口カバーの取りはずし方】



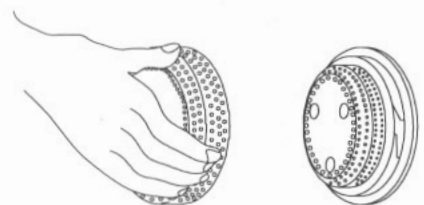
週1回以上掃除してください。

- 吸水口カバーは、取りはずした逆の手順で、かならず取り付けてご使用ください。

警告



吸水口カバーを取りはずした状態やゆるんだ状態で使用しない



吸水口の内カバーをはずさない

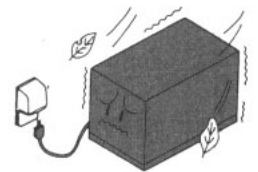
吸水口に髪の毛や手・足などが吸い込まれて、おぼれたり、ケガの原因になります。

5. 凍結予防について (暖かい地域でご使用のお客様も必ずお読みください。)

- 冬期は寒冷地だけでなく暖かい地域でも強い寒波のために本体内や配管の水が凍って本体を破損することがあります。
 - 本体（ポンプとろ過器）には凍結防止ヒーターを内蔵してあり、 -15°C （無風）程度まで凍結を防止しますが、凍結の恐れのある時は必ず次の方法で凍結を予防してください。
 - 凍結による修理は保証期間内であっても有料となります。
- ※接続配管は保温材で保温工事がしてあることを確認してください。

浴槽の排水

- 浴槽の残り湯を排水してください。
接続配管と本体内の水も浴槽内に排水されます。
- ◎器具の電源プラグはコンセントから絶対に抜かないでください。



浴槽の水を排水した場合でも残った水が凍結して給湯後すぐに運転できない場合があります。この時、安全装置のポンププロテクタが作動することがありますので P.14「主なトラブルと点検ポイント」を参考にして処置してください。

お願い

- 長期間使用しない場合、次のことを行っておいてください。
 - ①ろ過器洗浄運転（手動）を行う。（10ページ参照）
 - ②浴槽の水を抜く。
 - ③電源プラグを抜く。

6. 仕様

型 式	単相コンデンサ誘導電動機	
品 番	HJPT-460(50)	HJPT-460(60)
電 源 電 圧	AC 100V	
周 波 数	50Hz	60Hz
循 環 流 量	80ℓ/min	80ℓ/min
消 費 電 力	650W	650W
騒 音	50dB(A)	50dB(A)
運 転 電 流	7.1A	6.7A
軌 道 電 流	28A	27A
常用使用最高水温	45℃	
設 置 場 所	屋外設置用	
電 源 コ ー ド	1.25mm ² キャプタイヤケーブル長さ1.5m	

7. アフターサービス

サービス（点検・修理）を依頼される前に

「主なトラブルと点検ポイント」(P.14)の項を見てもう一度ご確認ください。

確認のうえそれでも不具合な場合、あるいは不明な場合は、ご自分で修理しないで、電源プラグを抜いて(分電盤の専用スイッチを「OFF」にして)から、お買い求めの販売店か営業所にご連絡ください。

- アフターサービスをお申しつけの際は、次のことをお知らせください。

- (1) 製品名 ヘルシージェットポンプ
- (2) 形式の呼び HJPT-460
- (3) 故障または異常の内容（できるだけ詳しく）
- (4) ご住所・ご氏名・電話番号・道順

転居される場合

- 電源の周波数が異なる地域へ転居される場合は、部品の交換が必要となりますのでお買い求めの販売店か営業所にご相談ください。

保証について

- この器具には保証書がついています。
- 当社は保証書に記載してあるように、器具の販売後、器具に故障がある場合、一定期間と一定条件のもとに、無料修理に必ず応ずることをお約束致します。(詳細は保証書をご覧ください)
- 保証書を紛失されますと無料修理期間中であっても修理費をいただく場合がありますので大切に保管してください。
- 凍結による故障の場合は無料修理期間中であっても有料修理となりますのでご注意ください。

補修用性能部品の最低保有期間について

- この器具の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後8年です。
(性能部品とは、製品の機能を維持するために必要な部品です。)

補修用サービス部品について

- 下記のいずれの吸水口部品についても、破損及び紛失した場合は、販売店か営業所にご連絡いただき修理してください。

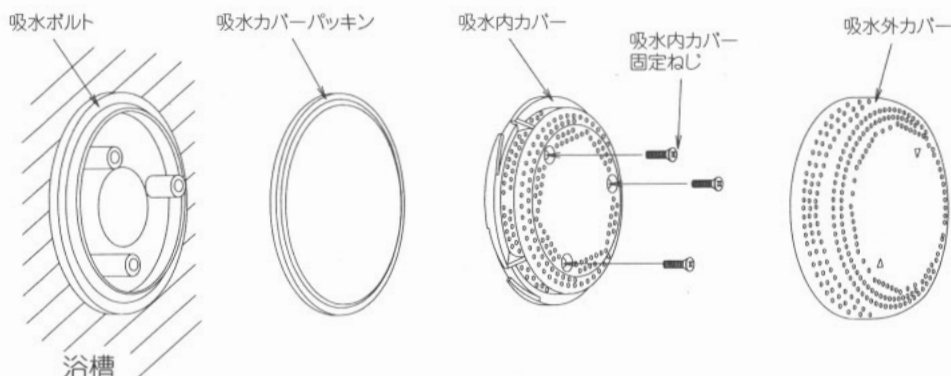


破損又は取りはずした状態で使用しますと、吸水口に髪の毛や身体の一部が吸い込まれておぼれたり、ケガをするおそれがあります。

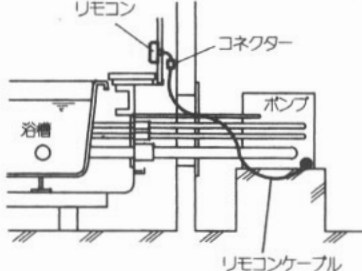
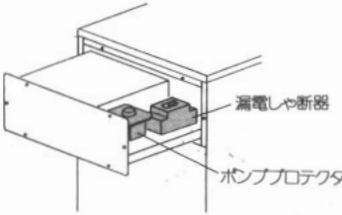
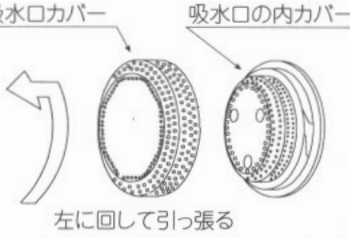
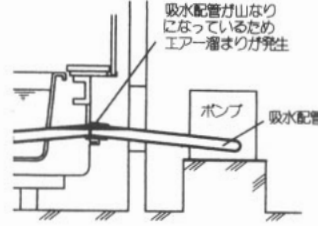
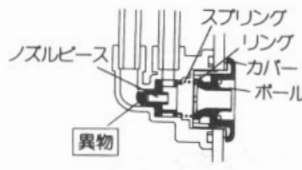
禁止

＜吸水口部品＞

※下記の吸水口部品は、吸水ボルト、吸水カバーパッキン、吸水内カバー、吸水内カバー固定ねじ、吸水外カバー、のセットでの手配となります。(セット部品名：キュウスイコウPB (N))



8. 主なトラブルと点検ポイント

トラブル現象	リモコン表示	点検内容	処置
1. 運転スイッチを押しても動作しない。 (浴槽に水は有る)	運転表示点灯しない	1) 電源・漏電しゃ断器の点検 2) リモコンケーブルの接続 	・電源の確保 ・リモコンケーブルに接続。 販売店にご連絡ください。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> 運転表示点滅中、チャイルドロック表示点灯中はスイッチを受け付けません。 </div>	運転表示その他の表示は点灯する (正常)	ポンププロテクタの点検 	・ポンププロテクタの赤いボタンを押す。 販売店にご連絡ください。
	目づまり表示が点灯して止まる。	浴槽内の吸水ロカカバー、内カバーの目づまり 	・吸水ロカカバー、内カバーを掃除する。
	水位低下表示が点灯する。(約10秒間)	1) 浴槽水位の低下 2) ポンプのレベルが高すぎる	・浴槽に給湯する。 ・ポンプのレベル調整。 販売店にご連絡ください。
2. 運転スイッチを押してもポンプは運転するが気泡が出てこない。	運転表示点灯する (正常)	吸水口配管にエアリ溜まりがある。 	・ポンプのレベルを上げ接続配管を水平にする。 販売店にご連絡ください。
3. 1~2ヶ所のノズルから気泡が出ない。	正常	ノズルに異物がつまっている。 	・異物を取り除く。 販売店にご連絡ください。
4. 臭いが発生する。	正常	ろ過器の内部に汚れが溜まっている。	・「ろ過器洗浄運転(手動)」(10ページ参照)を繰り返して行ってください。

タカラ気泡風呂用ポンプ保証書

品番・HJPT-460

保証期間	1年間	お買い上げ日	年 月 日
★お客様	ご住所	〒□□□-□□□□	
	お名前	様 TEL ()	
★販売店	住所名	TEL ()	Ⓜ または サイン

★印欄に記入のない場合は有効とはなりませんから、必ず記入の有無をご確認ください。もし、記入がない場合には直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。本書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

記

本書は、本書記載内容で、無料修理をさせていただくことをお約束するものです。

- お客様の取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書による正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には、お買い上げの販売店に出張修理をご依頼のうえ、修理に際して、本書をご提示ください。無料修理をさせていただきます。
- 保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- つぎのような場合には保証期間内でも有料保証になります。
 - ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
 - お買い上げ後の落下や輸送上の故障および損傷。
 - 火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷、異常電圧、凍結およびその他の天災地変による故障および損傷。
 - 本書のご提示がない場合。
 - 本書にお客様名、お買い上げ日、販売店名のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。
 - 一般家庭用以外（たとえば業務用など）に使用された場合の故障および損傷。
 - 車両・船舶などに、備品として使用した場合に生ずる故障および損傷。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in japan.
- ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店またはお近くの支社、支店、営業所（別紙添付）にお問い合わせください。
- ご贈答品などで、本保証書に記入してあるお買い上げ販売店に修理をご依頼できない場合には、営業所一覧表をご覧ください。なおご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くの支社、支店、営業所（別紙添付）にお問い合わせください。
- 離島および離島に準ずる遠隔地へのお出張修理をおこなった場合は、出張に要する実費を申し受けます。

お客様へ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間などについて、詳しくは取扱説明書をご覧ください。なおご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くの支社、支店、営業所（別紙添付）にお問い合わせください。

タカラスタンダード株式会社

本社 〒536-8536 大阪市城東区鳴野東1丁目2番1号
TEL (06) 6962-1531